

施策 342 多様な働き方の推進

【主担当部局：雇用経済部】

県民の皆さんとめざす姿

企業、経済団体、労働団体、行政等が、だれもが働き続けることができる職場環境づくりに向けて主体的に取り組むことにより、全ての人が、性別や年齢、障がいの有無等に関わりなく、意欲や能力を十分発揮していきいきと働いているとともに、家庭生活や地域づくり活動なども充実し、仕事と生活を調和させています。

平成 31 年度末での到達目標

働く意欲のある障がい者、女性、高齢者の雇用が進んでいます。

また、全ての人が仕事と生活の調和のとれた働きやすい職場環境づくりを目的に、長時間労働の抑制や休暇の取得促進、仕事と育児・介護の両立などに取り組む企業が増加しています。

県民指標						
目標項目	27 年度	28 年度		29 年度	30 年度	31 年度
	現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
多様な就労形態を導入している県内事業所の割合	48.5% (26 年度)					55.0% (30 年度)
目標項目の説明	調査対象事業所（従業員規模 10 人以上 300 人未満の県内事業所から抽出）のうち、「多様な就労形態を導入している」と回答した県内事業所の割合					
28 年度目標値の考え方						

活動指標							
基本事業	目標項目	27 年度	28 年度		29 年度	30 年度	31 年度
		現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
34201 障がい者の雇用支援 (雇用経済部)	民間企業における障がい者の法定雇用率達成企業の割合	52.2% (26 年度)					62.2%
	民間企業における障がい者の実雇用率	1.79% (26 年)					(検討中)

基本事業	目標項目	27年度	28年度		29年度	30年度	31年度
		現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
34202 女性、高齢者の雇用支援（雇用経済部）	女性が長く働ける環境づくりに取り組む意向を持つ企業の割合						90.0%
		86.0%					
34203 ワーク・ライフ・バランスの推進（雇用経済部）	ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでいる県内事業所の割合						65.0% (30年度)
		36.8% (26年度)					

現状と課題

- ①少子高齢化に伴い労働力人口が減少する中、地域の活性化を実現するには企業が労働者を確保し、競争力を維持・向上させることが必要であり、長時間労働の抑制や休暇の取得促進など働き方を見直し、だれもが安心して働き続けられる職場環境づくりが求められています。
- ②県内での民間企業における障がい者実雇用率は、法定雇用率を下回っており、一層の雇用促進の取組が求められています。
- ③妊娠・出産・子育て等と両立しながら働きたいと考える女性が、希望する形で就労できるよう支援することが求められています。
- ④生産年齢人口の減少により、高齢者が今まで培ってきた経験や能力を発揮できる多様な就労機会の提供が求められています。
- ⑤ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業は、企業規模や業種により取組の進捗度合いが異なることから、ワーク・ライフ・バランスの実現には、支援制度の整備と機運醸成との両面からの取組が求められています。
- ⑥安心して働き続けるためには、雇用等に不安を抱える労働者に対する労働相談等のセーフティネット機能の充実が求められています。

平成28年度の取組方向

- ①障害者実雇用率について、民間企業における法定雇用率（2.0%）の早期達成をめざすため、三重労働局と定期的に連絡会議を持つなど、関係機関との連携強化を図りながら、さらなる改善に取り組めます。
- ②障がい者雇用を推進するため、ステップアップカフェの活用や三重県障がい者雇用推進企業ネットワークにおける活動を通じた企業間の主体的な取組の支援などにより、県民および企業の理解を促進します。また、関係機関と連携しながら、障がい者と企業とのマッチングの場の設定、障がい者雇用に係る企業への情報提供、求人開拓などにより、障がい者の就労の場の拡大を図ります。
- ③地域の企業等において、障がい者の能力、適性および障がい者雇用ニーズに対応した職業訓練を実施し、就職に必要な知識・技能の習得を支援し、円滑な就労への移行を促進します。
- ④子育て等と両立しながら働きたいと考える女性が働き続けることができるよう、企業と女性の相互理解等を促し、就労継続に必要な環境づくりを支援します。

- ⑤妊娠・出産・子育て・その他の理由で離職したものの、再び働くことを希望する女性に対して、就労相談や就職支援セミナーなどを行うとともに、離職ブランクやスキル面での不安を解消するための研修を実施し、再就職につなげます。
- ⑥高齢者が本人の希望に応じて、その豊富な経験・知識を最大限発揮することができるように、働く意欲のある高齢者に多様な就労機会を提供する取組に対して支援を行います。
- ⑦セミナー開催など労使団体等と連携して、ワーク・ライフ・バランスの普及啓発に取り組むほか、長時間労働の抑制や休暇の取得促進、仕事と育児・介護の両立などに取り組む企業等を認証・表彰し、優れた取組を広く紹介するなど、より多くの企業に対し働きやすい職場環境づくりを進めます。
- ⑧労働者等からの相談は、年々複雑化し多岐にわたることから、労働局等関係機関と連携しながら相談窓口の充実を図ります。

主な事業

①障がい者ステップアップ推進事業【基本事業名：34201 障がい者の雇用支援】

予算額：(27) 6,823千円 → (28) 7,030千円

事業概要：県内企業の障がい者雇用を促進するため、優良事例の普及・啓発、支援制度の周知、求人開拓、職場定着推進に向けた人材養成などに取り組めます。また、ステップアップカフェを活用した障がい者雇用に関する意識醸成や、障がい者雇用に関する企業間ネットワークの支援などに取り組めます。

②障がい者委託訓練事業【基本事業名：34201 障がい者の雇用支援】

予算額：(27) 18,941千円 → (28) 19,032千円

事業概要：障がい者の円滑な就労への移行を促進するため、民間企業等での職業訓練を通じて、障がい者が自らに適した仕事を把握することや、技術を習得することを支援します。

③シルバー人材センター促進事業【基本事業名：34202 女性、高齢者の雇用支援】

予算額：(27) 8,400千円 → (28) 8,400千円

事業概要：高齢者に対する就労機会の提供において中心的な役割を担う、シルバー人材センターの育成強化を図るため、公益社団法人三重県シルバー人材センター連合会に対して支援します。

④女性の再就職サポート事業【基本事業名：34202 女性、高齢者の雇用支援】

予算額：(27) ー 千円 → (28) 5,462千円

事業概要：子育て期の女性を中心とする就労意欲を持つ女性に対し、キャリアカウンセリングを実施するとともに、企業が求める人材を確保するための女性向けセミナー、マザーズ雇用に対する理解を深めるための企業向けセミナーを開催するなど、一体的な女性の再就職支援に取り組み、結婚・出産・育児その他の理由で離職している女性の再就職につなげていきます。

⑤女性の再就職チャレンジ支援事業【基本事業名：34202 女性、高齢者の雇用支援】

予算額：(27) ー 千円 → (28) 14,657千円

事業概要：子育て期の女性を中心とする、就労意欲を持つ女性の離職ブランクやスキル面での不安を解消し、安定的な雇用をめざすため、スキルアップ研修（OFF-JT）と県内企業における職場実習（OJT）等を組み合わせた一体的な再就職支援を実施します。

⑥ワーク・ライフ・バランス推進サポート事業

【基本事業名：34203 ワーク・ライフ・バランスの推進】

予算額：(27) ー 千円 → (28) 3,964千円

事業概要：企業への専門家派遣による個別サポートを実施するほか、全体報告会として事例紹介や意見交換を行うなど、企業におけるワーク・ライフ・バランスの取組が効果的に進められるよう支援します。

⑦働き方改革推進事業【基本事業名：34203 ワーク・ライフ・バランスの推進】

予算額：(27) 3,421千円 → (28) 1,749千円

事業概要：企業等で働き続けることができる環境づくりに向けて、ワーク・ライフ・バランスの認知度向上のためのセミナーを開催します。また、労使および県の施策の基礎資料とするため、労働条件等実態調査などを実施します。

⑧労働相談室運営事業【基本事業名：34203 ワーク・ライフ・バランスの推進】

予算額：(27) 12,060千円 → (28) 12,086千円

事業概要：労働者が抱える労働に関する問題の解決に向けたセーフティネットとして「三重県労働相談室」を運営します。